

研修 評価

研修名	地域につなぐ外来看護ー求められる専門性 ～役割を自覚し地域包括ケアを推進しよう～				
領域	協働する力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員:3,080 円 非会員:6,160 円
対象	学習段階レベル：Ⅲ～Ⅴ 募集数(60人)応募数(56人)参加数(54人)会員数(51人)非会員数(3人)				
日時	令和 5 年 7 月 24 日 (月曜日) 10:00 ～ 16:00				
ねらい(目標)	地域包括ケアにおける外来看護の役割及び求められる能力について学ぶ。 地域包括ケアと外来看護の専門性について理解を深める。				
講師	清水 久美子				
内容・方法	○講義内容 ・医療制度とこれからの外来看護・外来の機能と外来看護師に求められる専門性(役割・地域連携・地域包括ケア)・施設で抱える課題の検討 ○研修方法 ・講義、演習				
結果・評価 (受講者の意見感想含む)	○評価方法：アンケート ○受講者の理解度 「理解できた」「ほぼ理解できた」で 97.2%であった。「外来看護の方向性や専門性について再確認できた。」などの意見があった。 ○受講者の課題の達成度 ・達成できた、ほぼ達成できたが 88.5%であった。「地域に繋ぐというあたりにもう少し踏み込んで講義していただけると嬉しかったです。」などの意見があった。				
企画の評価	○目標・内容 ・アンケートにおいて「満足できた」「ほぼ満足できた」で 91.4%であり、「地域包括ケアと外来看護についてももう少し講義があるとよかった。」などの意見があった。 ○プログラムの妥当性 ・アンケートにおいてねらいとの整合性は「あった」「ほぼあった」で 91.5%であり、「外来看護に携わる看護師の研修は少ないのでた病院の取り組みを知り参考になった。」などの意見があった。 ○事前準備、当日の運営など ・グループワークへの移行はスムーズだったし、グループワークにて活発な意見があった。				
課題	グループワークより講義をもっと聞きたかったという意見があった。				
担当者	教育委員				